

早稲田大学 2021年度  
一般選抜 法学部

**世 界 史**  
(問 題)

2021年度

〈R 03153412〉

**注 意 事 項**

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
2. 問題は2~10ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて、H Bの黒鉛筆またはH Bのシャープペンシルで記入すること。
4. マーク解答用紙記入上の注意
  - (1) 印刷されている受験番号が、自分の受験番号と一致していることを確認したうえで、氏名欄に氏名を記入すること。
  - (2) マーク欄にははっきりとマークすること。また、訂正する場合は、消しゴムで丁寧に、消し残しがないようによく消すこと。

マークする時	<input checked="" type="radio"/> 良い	<input type="radio"/> 悪い	<input type="radio"/> 悪い
マークを消す時	<input type="radio"/> 良い	<input checked="" type="radio"/> 悪い	<input type="radio"/> 悪い

5. 記述解答用紙記入上の注意
  - (1) 記述解答用紙の所定欄(2カ所)に、氏名および受験番号を正確に丁寧に記入すること。
  - (2) 所定欄以外に受験番号・氏名を記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
  - (3) 受験番号の記入にあたっては、次の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。

数 字 見 本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
---------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- (4) 受験番号は右詰めで記入し、余白が生じる場合でも受験番号の前に「0」を記入しないこと。

万	千	百	十	一
(例) 3825番⇒	3	8	2	5

6. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
7. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。
8. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。

I 中国の歴史における宗教・思想に関して述べたA～Cの文章を読み、設問1～9について解答を一つ選んで、その記号をマーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

A 中国においては、様々な宗教・思想が生み出される一方で、外来の宗教も大きな影響を及ぼしてきた。こうした  
宗教・思想は、ときに皇帝の権力やその支配体制と密接に結びつき、また、民衆の反乱においては、しばしばその紐帯ともなった。

儒教・道教・仏教は、あわせて「三教」と称される。このうち、その宗教性については議論があるものの、儒教  
は、時代によって様々な変遷をたどりながら、日本や朝鮮半島においても受容されていった。一方、外来の宗教である仏教は、西域などを経由して1世紀頃にはすでに中国に伝来していたと考えられており、とくに4世紀以降、西域出身の僧に加え、求法のためにインドに赴いた漢人僧の活動によって定着していくと、隋・唐の時代には、天台宗や禪宗、密教や淨土教といった多様な宗派・教えが生み出された。儒教が、君親への礼拝を重視しないことや出家制度について仏教を激しく非難したように、「三教」の間では、魏晋南北朝から隋・唐の時代にかけてたびたび論争がおこったが、それは相互に影響を与えることにもつながったのである。

設問1 下線部aに関連し、中国における皇帝権力や支配体制と宗教・思想の関わりについて述べた以下の文のうち、明白な誤りを含むものはどれか。

- ① 秦から前漢まで、国家を統治する理念として法家思想が重要であったが、後漢の光武帝の時代に董仲舒が提案して五經博士がおかると、以後、儒教が国家の正統的宗教と位置づけられていった。
- ② 五胡十六国のひとつである北魏では、華北を統一した太武帝が、道教教団を組織した寇謙之を尊信し、道教に帰依した。
- ③ 元のフビライは、チベット仏教サキヤ派の高僧で、國師（帝師）として厚遇したパスパを用いて、チベット文字を基にした新しい文字を創案させた。
- ④ 满州という呼称は、女真が信仰していた文殊菩薩（マンジュシリ）に由来するとされ、また清の歴代皇帝は、支配下においていたモンゴルやチベットとの共通の信仰として、チベット仏教を保護した。

設問2 下線部bに関連し、儒教（儒学）について述べた以下の文のうち、適切なものはどれか。

- ① 春秋時代の人物である孔子は、『春秋』を執筆したとされ、それはのちに『大学』『中庸』『論語』とともに四書の一つと位置づけられた。
- ② 後漢の鄭玄などによって確立された考証学は、儒教の經典の字句解釈を精緻に行い、注釈をつけるもので、唐代には、孔穎達らが官撰注釈書である『五經正義』を編纂した。
- ③ 宋代には、理氣二元論や大義名分論を説く朱子学が朱熹によって創始され、周敦頤によって大成されたそれは日本でも受容された。
- ④ 朝鮮（王朝）においては、官僚の大部分を占めるようになった両班が、儒教の理論闘争、学派争いという形をとりつつ政治的に争う一方、「小中華」の意識から儒教の儀礼がより厳格に守られるようになった。

設問3 下線部cに関連し、中国で活動した仏僧について述べた以下の文のうち、明白な誤りを含むものはどれか。

- ① 亀茲（クチャ）出身とされ、江南における布教で活躍した仏団澄は、大乗佛教の經典を大量に漢訳し、後世にのこした。
- ② 東晋の法顯は、西域経由でグプタ朝のインドに至り、スリランカ（セイロン島）を経て帰国し、旅行記である『仏國記』を著した。
- ③ 陸路でインドに赴き、長安に戻った後に大乗佛教の經典の翻訳につとめた玄奘は、伝説化されて『西遊記』の題材ともなった。
- ④ 義淨は、海路でインドに赴き、帰路の途中に滞在したシュリーヴィジャヤにおいて、『南海寄帰内法伝』を著した。

B 唐の時代には、ゾロアスター教、ネストリウス派キリスト教、マニ教という西方起源の3つの宗教が、長安を中心へ隆盛した。「三夷教」とも称されるこれらの宗教は、9世紀半ばに行われた「会昌の廢仏」において、仏教とともに弾圧され、衰退した。しかし、のちに明教や喫茶事魔などと呼ばれた信仰や集団の中には、マニ教の系譜に位置づけられるものがあったと言われている。弥勒下生信仰と結びついて拡大し、元末に起きた紅巾の乱では反乱軍の紐帶の一つとなつたとされる（あ）などとともに、やがて明教も禁止・弾圧の対象となつていった。

一方、「三夷教」とは別に、西方起源で中国に伝わったものとしてイスラーム教がある。イスラーム教は7世紀<sup>d</sup>前半に成立した後、勢力を大きく拡大していき、さらにはムスリム（イスラーム教徒）商人の交易活動によっても広く伝播した。中国にも多くのムスリムが渡来し、在来の漢族にもイスラーム教が広まつた。

元代には、ムスリムが官僚として多く登用された。たとえば中央アジア出身のアフマドは、フビライの時代に財務官僚として税制度を整備し、また同じく中央アジア出身でチンギス=ハンからフビライに至る5代に仕えたサイイド=アジャッルは、フビライの時代には雲南の統治・開発などを担つた。なお、明代の15世紀前半に、南海諸国<sup>e</sup>遠征の大船団を率いた鄭和は、このサイイド=アジャッルの子孫である。この遠征によって、諸国による明への朝貢が促されることにもなつた。

設問4 空欄（あ）に入る語として最も適切なものはどれか。

- ① 黄帽派 ② 白蓮教 ③ 太平道 ④ 拝上帝会

設問5 下線部dに関連し、イスラーム世界の拡大について述べた以下の文のうち、明白な誤りを含むものはどれか。

- ① ムハンマドの子孫を指導者とする正統カリフの時代に、イスラーム共同体（ウンマ）は、シリアとエジプトをビザンツ帝国から奪い、またササン朝を滅ぼした。
- ② ムーア人にはじまるウマイヤ朝は、北アフリカからイベリア半島に進出して西ゴート王国を滅ぼしたが、トゥール・ポワティエ間の戦いでフランク王国軍に敗れた。
- ③ マリ王国からソンガイ王国にかけての時代に、サハラ縦断交易で栄えたトンブクトゥは、西アフリカにおけるイスラームの文化・学術の中心地ともなつた。
- ④ ティムールの子孫であるバーブルは、カーブルを拠点とし、パニーパットの戦いでロディー朝を破ってムガル帝国を建国した。

設問6 下線部eに関連し、分隊を含めた鄭和の船団が到達したとされる次の都市のうち、最も西に位置するのはどこか。

- ① カリカット ② パレンバン ③ ホルムズ ④ マリンディ

設問7 下線部fに関連し、明への朝貢国について述べた以下の文のうち、適切なものはどれか。

- ① 明へ朝貢していたオイラトは、アルタン=ハンのときに強大となり、朝貢の回数や規模の制限への不満を一因として明と争うと、正統帝を土木堡で捕らえ、北京を包囲するに至つた。
- ② マレー半島のマラッカ王国は、鄭和の遠征の拠点となったことをきっかけに大きく発展し、明と朝貢関係を結んだほか、東南アジアのイスラーム化の拠点ともなつたが、16世紀初めにポルトガルに占領された。
- ③ 中山王による統一によって成立した琉球（王国）は、明に朝貢したが、17世紀初めに薩摩の島津氏に制圧され、明に代わつた清との朝貢関係は途絶えた。
- ④ 15世紀前半に明軍を退け、ベトナムの独立を回復して成立した陳朝は、明と朝貢関係を結び、その制度を取り入れて支配体制を強化し、チャンバー勢力を圧迫した。

C フランチェスコ修道会士のモンテ=コルヴィノは、13世紀末に大都に至り、そこで中国で初めてカトリックの教会を建設し、多くの信者を得た。しかし、中国ではしばらくして宣教師の来訪が途絶え、カトリック信者は自然消滅したとされる。

16世紀になると、あらためて多くの宣教師が東アジアへと到来するようになった。その先駆けと中心はイエズス<sup>g</sup>

会士たちの活動であり、彼らは中国の伝統文化を尊重し、儒教とキリスト教の一致を強調して布教するとともに、明朝・清朝の宮廷と関わり合いながら、ヨーロッパの科学知識の紹介を通じて信頼を獲得していった。しかし、その現地適応主義は、17世紀以降、フランチエスコ修道会やドミニコ修道会による批判を招き、いわゆる典礼問題が生じることになる。さらに19世紀になると、プロテstantの宣教師、ロバート＝モリソンが中国での伝道活動を始めた。

**設問8** 下線部gに関連し、イエズス会やイエズス会士について述べた以下の文のうち、明白な誤りを含むものはどれか。

- ① イグナティウス＝ロヨラによって16世紀前半に創設され、各地に多くの学校を設立するなどしたイエズス会の活動は、対抗宗教改革（反宗教改革）の原動力となった。
- ② イエズス会の創設メンバーであるフランシスコ＝ザビエルは、中国での布教を目指したが、実現できないまま病没した。
- ③ イエズス会士のラス＝カサスは、アシエンダ制の不当性を訴え、またインディオの惨状に関して、『インディアスの破壊に関する簡潔な報告』を著した。
- ④ イエズス会の活動により、中国の社会や文化がヨーロッパに紹介され、それはシノワズリ流行の一因となるとともに、啓蒙思想にも影響を与えた。

**設問9** 下線部hに関連し、中国に到来したイエズス会士の事績について述べた以下の文のうち、明白な誤りを含むものはどれか。

- ① マテオ＝リッチは、漢訳表記の世界地図である「坤輿万国全図」を作製し、これは日本にも伝えられた。
- ② アダム＝シャールは、徐光啓による暦法書である『崇禎曆書』の編纂に携わった。
- ③ フェルビーストは、鄭成功によって起こされた三藩の乱の際、大砲を鋳造し、その鎮圧に貢献した。
- ④ ブーヴェは、実測による「皇輿全覽図」の作製に従事し、また『康熙帝伝』を著した。

II 次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。解答はマーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

これまで人はさまざまな暦法を考案してきた。すでに古代メソポタミアで、月の満ち欠けに周期があることが理解され、それに基づく太陰暦が成立した。この暦法を最初に採用したのはシュメール人とされる。<sup>①</sup>さらに、月の満ち欠けと太陽の運行を組み合わせる太陰太陽暦も採用された。

ローマも、当初は太陰暦を用いていたが、伝承によれば王政期に4年に1度閏月を挿入する太陰太陽暦を採用した。<sup>②</sup>しかし、前1世紀前半には実際の季節と暦とが数ヶ月もずれてしまったので、カエサルが太陽暦（いわゆるユリウス暦）を導入した。ところが、カエサルの死後、ユリウス暦の運用に間違いが生じたため、アウグストゥスはこれを改正した。これを讀えて、8月はアウグストゥスの名前に因んで呼ばれた。

イスラームでは、『コーラン』のなかでの月の数に基づき完全な太陰暦が採用され、622年が紀元元年とされた。<sup>④</sup>アッバース朝第7代カリフであるマームーンは、バグダードに「知恵の館」（バイト＝アルヒクマ）を設けた。そこではギリシア語文献が組織的にアラビア語に翻訳され、アラブの哲学・科学が大きく発展した。それには天文学も含まれる。この機関を代表する代数学者で数学書『アルジャブラ』を著した（⑥）は天文学でも成果を上げた。彼の業績はラテン語に翻訳され、ヨーロッパ世界の天文学の発展に大きな影響を与えた。

イスラーム科学の影響を受け13世紀に活躍したイギリスの自然学者・スコラ学者である（⑦）は、ユリウス暦の欠点を教皇に指摘し、その改正を求めたが、実現しなかった。ユリウス暦は1582年にグレゴリウス13世によって改訂された。カトリック諸国は数年のうちにこの暦を採用したが、プロテstant諸国はカトリックが定めた暦として当初は採用しなかった。しかし、徐々に採用され、最終的には、1753年にスウェーデンがグレゴリウス暦に移行して、すべてのプロテstant諸国がグレゴリウス暦を用いることになった。

他方、反キリスト教の立場からグレゴリウス暦を否定する暦法も現れた。フランス革命に際し制定・施行された革命

暦（共和暦）である。これは1792年9月22日（共和政樹立の日）を第1年第1日とし、1週は10日、1日は10時間、1時間は100分等々というように十進化時間を用いた。けれども、1806年1月<sup>(9)</sup>ナポレオンによりグレゴリウス暦が復活した。

設問1 下線部①のシュメール人について、最も適切な内容の文章を以下のア～エから一つ選びなさい。

- ア セム語族系の民族で、メソポタミア南部地域に最初の都市文明を築いた。
- イ この民族が作った文字である楔形文字は、19世紀にドイツ人グローテフェントとイギリス人ヴェントリスによって解読された。
- ウ この民族最後の王朝であるウル第3王朝の創始者ウルナンムが発布したとされる法典は、現存する最古の法典である。
- エ バビロン第1王朝を建てたアッカド人によって征服された。

設問2 下線部②のローマ王政期について、明白な誤りを含む文章を以下のア～エから一つ選びなさい。

- ア 伝承によれば、ローマは初代の王ロムルスによって建国されたとされる。
- イ エトルリア人と交易を求める中部イタリア地域に進出したギリシア人が、王に就任し重装歩兵戦術を伝えた。
- ウ 共和政期に重要な組織だった元老院や民会は王政期にも存在した。
- エ 前6世紀末に、王政から共和政となり、定員2名任期1年のコンスル職がおかれた。

設問3 下線部③に関し、前1世紀前半に生じた事象について、最も適切な内容の文章を以下のア～エから一つ選びなさい。

- ア スラがディクタトルに就任して独裁を行い、元老院の権威を失墜させた。
- イ ローマ市民権を求めるイタリア半島のローマ同盟市が反乱を起こしたが、ポンペイウスによって鎮圧された。
- ウ 剣闘士（剣奴）スバルタクスが反乱を起こし、クラッスとの戦闘で死亡した。
- エ キケロが『ローマ建国史（ローマ建国以来の歴史）』を著し、王政成立以降のローマの歴史を考察して、王政・貴族政・民主政の長所を備えた混合政体を理想の政体とした。

設問4 下線部④について、この年に生じた事象として最も適切な内容の文章を以下のア～エから一つ選びなさい。

- ア ムハンマドがメッカ郊外の洞窟で神の啓示を体験した。
- イ ムハンマドがメッカからメディナへ移住した。
- ウ ムハンマドがメッカに無血入城し、カーバをイスラーム教の聖殿とした。
- エ ムハンマドが大巡礼を終えてまもなくメディナで死亡した。

設問5 下線部⑤のアッバース朝について、明白な誤りを含む文章を以下のア～エから一つ選びなさい。

- ア ムハンマドの父方の叔父アル＝アッバースの子孫が、初代カリフとなりウマイヤ朝を倒した。
- イ 第2代カリフであるマンスールは、バグダードを建設し首都とした。
- ウ アッバース朝の支配体制はアラブ帝国と呼ばれ、アラブ人が免税特権などを持ち他の民族を支配した。
- エ 第5代カリフであるハールーン＝アッラシードの治世下で最盛期を迎えたが、彼の死後、その勢力は次第に縮小した。

設問6 (⑥)に入る最も適切な人名を以下のア～エから一つ選びなさい。

- ア フワーリズミー イ ウマル＝ハイヤーム ウ イブン＝シーナー エ イブン＝ルシード

設問7 (⑦)に入る最も適切な人名を以下のア～エから一つ選びなさい。

- ア アンセルムス イ トマス＝アクイナス  
ウ ウィリアム＝オブ＝オッカム エ ロジャー＝ベーコン

設問8 下線部⑧のプロテスタントについて、明白な誤りを含む文章を以下のア～エから一つ選びなさい。

- ア 「プロテスタント」という呼称は、神聖ローマ帝国皇帝カール5世がいったん認めた信教の自由を取り消したことに対し、ルター派諸侯が「抗議文」を提出したことに由来する。  
イ ツヴィングリは、ジュネーヴで活動を始め、「万人祭司説」を唱えたが、カトリックとの戦闘で死亡した。  
ウ ネーデルラントの北部7州は、オラニエ公ウィレム（オレンジ公ウィリアム）のもとにカトリックの支配に抵抗し、ネーデルラント連邦共和国の独立を宣言した。  
エ ユグノーの指導者であるブルボン家のアンリは新旧両教徒の宥和を目指したが、サンバルテルミの虐殺が生じ、多数のユグノーがカトリック教徒に殺害された。

設問9 下線部⑨のナポレオンについて、明白な誤りを含む文章を以下のア～エから一つ選びなさい。

- ア イタリア派遣軍司令官としてオーストリア軍を破ったことで、フランスとオーストリアは講和条約を結び、第1回対仏大同盟は崩壊した。  
イ オスマン帝国領エジプトへの軍事遠征に際して、神聖文字（ヒエログリフ）解読の手がかりとなったロゼッタ＝ストーンが発見された。  
ウ 第2回対仏大同盟により国民の支持を失った統領政府を、革命暦8年ブリュメール18日に倒し、フランス革命の終結をもたらした。  
エ 私有財産の不可侵、法の前の平等、契約の自由などの近代市民社会の法の諸原理を内容とするナポレオン法典（フランス民法典）を制定した。

III 次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。解答はマーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

ヨーロッパの北西に位置するアイルランド島は、中石器時代の遺物や新石器時代の巨石記念物の遺跡が数多く残存しており、先史時代から多くの民族や文化が交錯する場であった。<sup>①</sup>まずヨーロッパ大陸の先住民族とされるケルト人が、紀元前600年以降、この地に到達したといわれる。ヨーロッパのケルト人は、都市国家ローマの発展やゲルマン民族の進出におされて大陸の北西へと移動したが、アイルランドへは前3世紀頃から本格的に移住を進めた。ケルト人によって鉄器文化がもたらされ、またローマ帝国の侵略を逃れたこともあって、アイルランドではケルト特有の文化や社会が形成された。<sup>②</sup>その後5世紀前半に聖パトリックが、アイルランドに到来して教会や修道院制度の整備を進め、独自のキリスト教文化を根づかせた。一方で、アングロ＝サクソン人も進出しはじめ、9世紀からは北欧のノルマン人（ヴァイキング）が侵略し、政治的な動乱の時代となった。12世紀頃、アイルランドの諸王国は、イングランドのプランタジネット朝の創始者である A の支配下に入ったが、不安定な政治状況は続いた。

<sup>③</sup>16世紀前半、イングランド国王ヘンリイ8世時代の宗教改革により、アイルランドとイングランドの政治的・宗教的な対立は激化し、<sup>④</sup>17世紀半ばのピューリタン革命期には、クロムウェルによってアイルランドへの征服活動がなされた。アイルランドは名誉革命期にも政争の舞台となったが、その後1801年に、イングランドによる併合を受け、大ブリテンニア＝アイルランド連合王国に組み込まれた。1820年代には、オコンネルらアイルランド人の運動の結果、カトリック教徒解放法が成立した。<sup>⑤</sup>また、1840年代半ばに、アイルランドではジャガイモ大飢饉がおこり、多くの移民がアメリカ合衆国にわたった。1880年代のグラッドストン時代に、アイルランド自治法案が提出されたにもかかわらず、議会を通過せず、アイルランドをめぐる多くの問題は未解決のまま残された。

1914年に、ようやくアイルランド自治法が成立したものの、イギリス人の多い北アイルランドでの反対もあり、実施

が延期された。1922年に、アイルランドは、北部の **B** を除いてアイルランド自由国としてイギリスの自治領となり、その後、その他の自治領とともにイギリス連邦という独立した国家の緩やかな結合体を構成した。しかし、アイルランドは1937年に新憲法を制定して国名をエールとし、1949年には国名をアイルランドとした。アイルランドは1955年に国際連合に、1973年にはE C (ヨーロッパ共同体)にそれぞれ加盟した。 1988年のベルファスト合意により、アイルランドは北アイルランドの領有権を放棄した。<sup>⑥</sup>

設問1 下線部①に関連して、ケルト人やケルト人の移動について述べたものとして、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- 1 ケルト人はインド＝ヨーロッパ語系の民族で、現在のオーストリアやドイツ南部、イスなどを拠点にしながらヨーロッパに勢力を拡大した。
- 2 カエサルの『ガリア戦記』には、ローマとケルト人との戦いが記述されている。
- 3 ケルト人は、今日のイギリスのウェールズ・スコットランドおよびフランスのブルターニュ半島にも移動した。
- 4 アルフレッド大王はケルト人の英雄であり、アングロ＝サクソン族の侵入を撃退した。

設問2 下線部②に関連して、インド＝ヨーロッパ語系の民族で、早くから鉄器を使用し馬と戦車を駆使して、前17世紀半ば頃、アナトリアに強力な国家を建設した民族は次の1～4のどれか。あてはまるものを一つ選びなさい。

- 1 カルデア
- 2 ヒッタイト
- 3 ヒクソス
- 4 カッシート

設問3 下線部③に関連して、教会や修道院制度について述べた次の1～4の説明の中から適切なものを一つ選びなさい。

- 1 ローマ教会は西ヨーロッパに勢力を拡大し、とくにローマの司教は殉教者パウロを初代教皇（法王）として、後継者の権威を高めた。
- 2 ベネディクトゥスは、9世紀前半、イタリアのモンテ＝カシノにベネディクト修道会を開いた。
- 3 ベネディクト修道会は、「清貧・純潔・服従」の戒律を基本理念とし、「祈り、働き」をモットーとした。
- 4 イタリアに創設されたシトー修道会は、10世紀以降の大開墾運動の中心となった。

設問4 下線部④に関連して、ヘンリ8世時代からピューリタン革命期について述べた次の1～4の説明の中から適切なものを一つ選びなさい。

- 1 ヘンリ8世は、1534年に統一法を初めて制定し、これによりイギリス国王を首長とするイギリス国教会が成立した。
- 2 メアリ1世は、熱心な国教徒として、カトリックを弾圧した。
- 3 1603年に、アイルランド出身のスチュアート家が王位を継ぎ、国王ジェームズ1世は王権神授説を主張した。
- 4 クロムウェルは議会から長老派を追放し、1649年に共和政をうちたて、重商主義的な通商政策を推進するために、1651年に航海法を制定した。

設問5 下線部⑤に関連して、1830年代～1840年代のアメリカ合衆国で起きた事件について、古いものから順番に並べられているものは、次の1～4の中のどれか。正しいものを一つ選びなさい。

- 1 先住民強制移住法の制定 → カリフォルニアでゴールドラッシュが起きた。 → オレゴンの併合 → カリフォルニアの獲得
- 2 オレゴンの併合 → 先住民強制移住法の制定 → カリフォルニアでゴールドラッシュが起きた。 → カリフォルニアの獲得
- 3 先住民強制移住法の制定 → オレゴンの併合 → カリフォルニアの獲得 → カリフォルニアでゴールドラッシュが起きた。
- 4 カリフォルニアの獲得 → 先住民強制移住法の制定 → オレゴンの併合 → カリフォルニアでゴールドラッシュが起きた。

設問6 下線部⑥に関連して、次の1～4の国々の組み合わせの中で、1973年末時点でE.C.（ヨーロッパ共同体）に加盟している国々の組み合わせとして、正しいものを一つ選びなさい。

- 1 イタリア — オランダ — イギリス
- 2 ベルギー — スペイン — ルクセンブルク
- 3 オーストリア — スウェーデン — フィンランド
- 4 ハンガリー — デンマーク — ポーランド

設問7 Aに入る適切な語を次の1～4の中から一つ選びなさい。

- 1 エドワード1世
- 2 ヘンリ2世
- 3 ヘンリ3世
- 4 ウィリアム1世

設問8 Bに入る適切な語を次の1～4の中から一つ選びなさい。

- 1 ダブリン
- 2 ギエンヌ
- 3 ヘースティングズ
- 4 アルスター

IV 次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。解答はマーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

a 日清戦争における清朝の敗北は、清朝の弱体ぶりを暴露し、列強による中国の利権獲得競争はいっそう進展していくこととなる。列強は各地域と経済的に結びつくだけでなく、政治的にも露骨にb 租借地の獲得や勢力圏画定のような形で中国への侵略を強化した。

こうした中、公羊学派の康有為、梁啓超らは、日清戦争敗北の反省からc 洋務運動の限界性を批判し、日本の明治維新にならい立憲君主制の樹立を目指すd 変法運動を始めた。これと時期をほぼ同じくして、宗教的武術結社である義和団が山東省で蜂起し、「扶清滅洋」を唱えてその勢力を拡大していった。義和団が北京に入ると、清朝の保守派はこれに同調して列強に宣戦布告した。これに対し、日本・ロシアを中心に、イギリス・アメリカ・ドイツ・フランス・オーストリア・イタリアが8カ国共同出兵を行い、義和団を鎮圧し、北京を占領した。敗れた清朝は、列強とe 北京議定書（辛丑和約）を調印した。

f 義和団事件で敗北した清朝は、光緒新政を行い、中央集権的な近代国家建設をめざす多方面にわたる改革を進めた。一方、海外では華僑や留学生を中心に、漢人による清朝の打倒をめざす革命運動が盛んになっていた。こうした中、A が、1894年にハワイで B を創立し、1905年には東京で革命諸団体を結集して中国同盟会を組織した。

清朝が幹線鉄道の国有化を宣言し、外国からの借款を得ようとしたのに対し、民族資本家や地方有力者がこれに猛反対し、四川では暴動がおこった。g 暴動鎮圧を命じられた湖北新軍の革命派が武昌で蜂起し、辛亥革命が始まった。

設問1 下線部 a に関連した出来事について述べた次の文章のうち、明白な誤りを含むものはどれか。次の中から一つ選びなさい。

- イ 清朝海軍の主力だった北洋艦隊は、敗れて壊滅した。
- ロ 甲午農民戦争（東学の乱）が起こると、日清ともに出兵した。
- ハ 戦争に勝利した日本は、清との間で東清鉄道の一部の利権を得る下関条約を結んだ。
- ニ 壬午軍乱に乗じて一時的に政権についた大院君に対し、清軍が介入して反乱を鎮圧し、その干渉を強めた。

**設問2** 下線部**b**に関連して、1905年以後の列強の勢力圏に関する組み合わせとして正しいものはどれか。次の中から一つ選びなさい。

- イ 大連・旅順——ロシア、膠州湾——ドイツ、廈門——フランス
- ロ 台湾——日本、マカオ——フランス、香港島——イギリス
- ハ 広州湾——フランス、マカオ——ポルトガル、大連・旅順——日本
- ニ 膠州湾——イギリス、奉天——日本、威海衛——フランス

**設問3** 下線部**c**について述べた次の文章のうち、明白な誤りを含むものはどれか。次の中から一つ選びなさい。

- イ この運動は、曾国藩・李鴻章・左宗棠らを中心として進められた。
- ロ この運動は、中国の伝統的な道德倫理を根本としながら政治体制の抜本的改革をめざした。
- ハ この運動では、兵器工場や紡績工場・汽船会社の設立、電信網の整備などが進められた。
- ニ この運動は、清の内外情勢が安定するようになった同治の中興期に行われた。

**設問4** 下線部**d**について述べた次の文章のうち、正しいものはどれか。次の中から一つ選びなさい。

- イ 変法派は宣統帝を動かし、戊戌の変法を推進したが、西太后ら保守派がクーデタ（戊戌の政変）を起こしたため、変法運動は失敗に終わった。
- ロ 康有為は、老子を制度改革者として位置づけ、老子の権威を利用して変法を主張した。
- ハ 梁啓超は、その類いまれな文章力で変法の宣伝活動に活躍したが、その後、清朝政府によって処刑された。
- ニ 変法運動の一環として創設された京師大学堂は、後に北京大学と改称され、新文化運動や五・四運動の中心となった。

**設問5** 下線部**e**の内容について述べた次の文章のうち、正しいものはどれか。次の中から一つ選びなさい。

- イ 清は、上海・寧波・福州・廈門・広州を自由貿易港として開放した。
- ロ 清は、4億5千万両の膨大な賠償金の支払い、外国軍隊の北京駐屯を認めた。
- ハ 清は、外国使節の北京常駐、キリスト教布教の自由を認めた。
- ニ 清は、領事裁判権、協定関税制を認めた。

**設問6** 下線部**f**について述べた次の文章のうち、明白な誤りを含むものはどれか。次の中から一つ選びなさい。

- イ 清朝政府は、改革を求める中央と地方の意見を取り入れてこの改革を進め、地方の有力者や民衆の広範な支持を集め、大きな成果をあげた。
- ロ 日本にならった学校教育制度が開始され、科挙もついに廃止された。
- ハ 中央政府には、総理各国事務衙門に代わる新しい外務部が設置された。
- ニ 憲法大綱を公布し、国会開設を公約した。

**設問7**

A
---

、

B
---

に入る語の組み合わせとして正しいものはどれか。次の中から一つ選びなさい。

- イ A 李大釗 B 興中会
- ロ A 蔣介石 B 華興会
- ハ A 孫文 B 興中会
- ニ A 魯迅 B 華興会

**設問8** 下線部**g**の後に起きた出来事を年代順に正しく並べたものはどれか。次の中から一つ選びなさい。

- イ 中国共産党の結成 ⇒ 中華民国の建国 ⇒ 南京国民政府の成立
- ロ 南京国民政府の成立 ⇒ 中国共産党の結成 ⇒ 中華民国の建国
- ハ 中華民国の建国 ⇒ 南京国民政府の成立 ⇒ 中国共産党の結成
- ニ 中華民国の建国 ⇒ 中国共産党の結成 ⇒ 南京国民政府の成立

V 1701年から1763年にかけて、フランスおよびオーストリアに対するイギリスの対外的立場はどのように変遷したか、下記の語句をすべて用いて250字以上300字以内で説明しなさい。なお、句読点、数字は1字に数え、指定の語句には必ず下線を付しなさい。

スペイン

プロイセン

外交革命

フレンチ＝インディアン戦争

[以下余白]

# 世 界 史

## 注 意

- (1) 所定の欄以外に番号・氏名を書いてはならない。  
(2) 解答は黒鉛筆（HB）またはシャープペンシル（HB）を使用のこと。

〈2021 R03153412〉

受 験 番 号	万	千	百	十	一
氏 名					

(注意) 所定欄以外に受験番号・氏名を記入してはならない。記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。

〈2021 R03153412〉

受 驗 番 号	万	千	百	十	一
氏 名					

(注意) 所定欄以外に受験番号・氏名を記入してはならない。記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。

V

## 世 界 史

採 点 欄

(この欄に書き入れてはならない)

V

